

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、この度下記の項目につきまして、受託測定を開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

2005年1月

敬 具

新規受託項目: 抗 IA-2 抗体

受託開始日: 2005年2月1(火)受付分より

抗 IA-2 抗体は、別名 ICA512 抗体とも呼ばれ、抗膵島細胞質抗体(ICA)の対応抗原の1つとして同定された糖尿病関連自己抗体で、抗 GAD 抗体などと同様に1型糖尿病症例の血中に高率に検出されると報告されており、罹病期間が長くなったり年齢が高くなると陽性率が低下します。これに対して抗 GAD 抗体は小児では陽性率が低く、思春期から成人にかけて陽性率が高くなります。

抗 IA-2 抗体値と抗 GAD 抗体値に相関関係が認められないことから、1型糖尿病が疑われる糖尿病症例において、抗 GAD 抗体が陰性の場合には抗 IA-2 抗体を追加検査することが診断上有用と考えられます。

◇ 受託要領

検査項目名	抗IA-2抗体
検体必要量	血清 0.3ml 凍結
検査方法	RIA法
基準範囲	0.4 未満 U/ml
所要日数	5~12 日
実施料/判断料	230 点*(「D008」内分泌学的検査の「18」)/生化学Ⅱ 134 点

※ 既に糖尿病の診断が確定し、かつ、抗 GAD 抗体価精密測定の結果、陰性が確認された 30 歳未満の患者に対しインスリン依存型糖尿病 (IDDM) の診断に用いた場合に算定する。
 なお、すでに糖尿病の診断が確定し、かつ、抗 GAD 抗体価精密測定の結果、陰性が確認された 30 歳以上の患者に対して算定する場合にあつては、診療報酬明細書の摘要欄にその理由及び医学的根拠を詳細に記載すること。